

草丈は短い、茎数過剰。葉色も濃く、今後の生育に注意!

1 生育概況

6/28 現在の生育 草丈：短い 茎数：多い 葉数：やや少 葉色：やや濃い
 ※コシヒカリ (指標値比) (88%) (115%) (-0.4 葉) (SPAD 値+1.0)

- 「コシヒカリ」の生育は、草丈は短く、葉数の進みはやや遅れていますが、葉色はやや濃く、茎数は過剰となっていることから、今後の生育に注意が必要です。
- 「こしいぶき」の生育は、草丈は短く、茎数は並、葉色は濃くなっています。

2 今後の管理

- 茎数過剰は未熟粒の発生による品質低下につながります。引き続き、中干しを徹底し、茎数過剰を防止しましょう。例年、生育が過剰となるほ場では、より強い中干しを実施してください。
- 根域を確保し、品質低下を防ぐため、中干しは出穂の1か月前(5/10~15頃田植の「コシヒカリ」では7/6頃)までに終了してください。
- 中干し終了直後は浅水の間断かん水を実施して根の健全化を図り、徐々に飽水管理へ移行してください。急激な湛水は、根腐れや下位葉の枯れ上がりにつながります。
- 「こしいぶき」の幼穂形成期が近づいています。1回目の穂肥時期(5/10~15頃の田植では7/7頃)を逃さないよう、ほ場で幼穂長を確認しましょう。
- 「こしいぶき」の1回目穂肥時期の葉色が、葉色値(SPAD502)で37以上、葉色板4.7以上の場合は穂肥時期を3~5日遅め(5/10~15頃の田植では7/10~12頃)にしましょう。さらに草丈が60cm以上の場合は、施用量を少なめ(窒素成分0.8kg/10a程度)にしましょう。

3 生育調査結果 (6 月 28 日現在)

	田植	草丈(cm)			茎数(本)				葉数(葉)			葉色(SPAD)			田植機 セット株数	
		本 年	指標比	前年比	本 年	指標比	前年比	本 年	指標差	前年差	本 年	指標差	前年差			
コ シ ヒ カ リ	下稲塚	5/12	47	89	106	653	34	132	96	9.6	-0.6	-0.1	37.1	-0.4	-3.5	60株
	高 森	5/12	47	89	96	604	32	122	75	9.9	-0.3	-0.4	38.7	+1.2	-3.3	60株
	行 法	5/14	45	84	101	568	39	115	81	9.4	-0.8	-0.2	38.9	+1.4	-3.4	50株
	長 崎	5/14	44	82	104	508	26	103	85	9.7	-0.5	+0.4	38.7	+1.2	-2.4	60株
	広 島	5/17	50	94	122	510	31	103	94	10.3	+0.1	+1.2	39.0	+1.5	+0.8	50株
	平 均		46	88	105	569	32	115	85	9.8	-0.4	+0.2	38.5	+1.0	-2.4	
こ し い ぶ き	今 熊	5/18	45	90	122	576	32	118	115	9.5	-0.5	-0.2	37.2	-1.8	-1.8	60株
	関 山	5/25	32	71	107	317	17	77	171	8.7	-1.0	+0.9	38.6	+0.6	+1.4	60株
	下稲塚	5/12	47	90	110	568	31	113	101	9.6	-0.6	-0.7	42.5	+4.5	-1.7	60株
	長 崎	5/18	40	77	109	486	25	97	86	9.0	-1.2	+0.2	42.6	+4.6	+1.6	60株
	広 島	5/12	53	102	120	491	31	98	97	10.1	-0.1	+0.1	41.0	+3.0	+0.9	50株
平 均		47	90	113	515	29	103	95	9.6	-0.6	-0.1	42.0	+4.0	+0.3		
今 熊	5/15	39	75	95	472	26	98	78	10.1	-0.1	+0.3	35.7	-4.3	-4.9	60株	

4 北陸地方1か月予報 (新潟地方気象台 6月28日発表)

- 暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。特に、期間の前半はかなり高くなる可能性があります。
- 平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

問い合わせ先 上越農業普及指導センター作物担当 (電話025-526-9406)